

1 研究の概要

(1) 研究のテーマ

中学校技術・家庭科（技術分野）における思考力・判断力・表現力を高める指導と評価の工夫
—知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた授業づくりを通して—

(2) 研究の目標

材料と加工に関する技術の学習において、知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた班活動を通して、材料と加工に関する知識・技能を適切に活用する能力を育成するための指導と評価の工夫を探る。

(3) 研究の方法

- ・知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた学習指導の工夫に関する理論研究
- ・知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた検証授業の実施
- ・情報を複数の視点に合わせて吟味や判断をし、判断した根拠を明確にして、考えたことを説明する力の変容の分析及び考察

(4) 研究の内容

- ・先行研究や文献を基に、知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた学習活動の工夫に関する理論研究を行いました。
- ・知識構成型ジグソー法を取り入れ、班ごとに異なる視点と情報を与え、パフォーマンス課題におけるルーブリックを話し合う視点として設定し、問題解決に向けた検証授業を行いました。
- ・情報を複数の視点に合わせて吟味し、判断した根拠を明確にして、考えたことを説明する力の変容をワークシートを基に分析し、思考力・判断力・表現力の高まりを分析することを通し、研究の妥当性を検証しました。